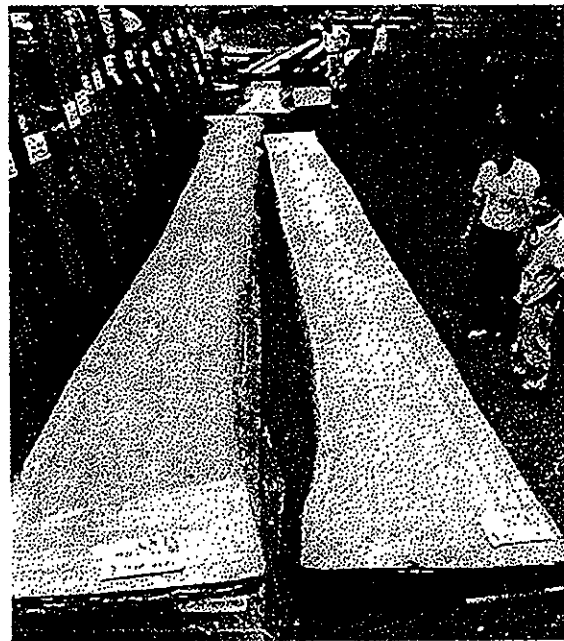


ビッグな 天然ヒノキ板

マルダイにお目見え



屋外に展示するとこんな大きさに

富士市大淵のマルダイ(深沢裕一郎社長)が年6回、1都5県の取引先などを対象に開いている大売出しに、このほど

大きな天然ヒノキの板が登場。来場者の話題を呼んだ。

板は全部で3枚あり、最も立派なものは長さ10・5メートル、厚さ16センチにカットされている。

四国産で、「樹齢400年から500年」(佐野正成企画部長)という、全国的にも、めったに目にかかれない見事な天然ヒノキ。

同社では「厳しい経済状況だが、取引が活発になり、元気が出るように」(同部長)と、思い切った仕入れたという。ちなみに、お値段は、最も高いものが1800万円。さて、誰の手に?